

令和7年第2回函館市教育委員会定例会 会議録

- | | |
|--------|--|
| 1 日 時 | 令和7年（2025年）2月4日（火） 午後1時30分 |
| 2 場 所 | 市役所本庁舎5階教育委員室 |
| 3 出席者 | 藤井教育長，木村委員，小葉松委員，國谷委員，井口委員 |
| 4 欠席者 | |
| 5 事務局 | 土生生涯学習部長，堤学校教育部長，宮田生涯学習部次長，
金野教育政策推進室長，川崎管理課長，木村文化財課長，
酒井教育指導課長，櫛田教育政策課長 |
| 6 傍聴者 | 0人 |
| 7 付議事項 | 別紙議事日程のとおり |

■藤井教育長

- 開会宣言 午後1時30分

- まず、日程第1，議事録署名人の指名について、木村委員，小葉松委員を指名する。

- 本日の日程のうち、日程第8 議案第6号「令和7年度教育行政執行方針の決定に関し、議決を求めることについて」から、日程第12 報告第2号「令和7（2025）年度教育委員会関係予算要求の内示結果について」を「非公開」としたいが、いかがか。

（異議なし）

■藤井教育長

- 異議がないので、「非公開」とする。
- 次に日程第2，月間事業報告について、事務局の動きについて報告を求める。

■生涯学習部長

- 1月14日だが、令和7年度の教育に関する歳入歳出予算に係る意見を市長へ提出した。委員の皆様におかれては、市長との懇談の中で、新年度予算要求に関し、お力添えいただき感謝する。
- 1月12日だが、令和7年函館市二十歳の集いが函館アリーナにおいて行われ、アトラクションとして、Orchestre D' Harmonie 函館ドルフィンズによる演奏が行われたほか、祝賀行事として大抽選会などを実施した。函館市内では、1，840人の方が二十歳を迎えられ、当日は1，379人が出席された。國谷委員，木村委員，井口委員におかれては、お忙しいところご出席いただき感謝する。

■学校教育部長

- 1月15日だが、市立小・中・義務教育学校で第3学期の始業式が行われた。

■藤井教育長

- 次に、日程第3、議案第1号「函館市教育委員会公印規則の一部改正に関し、議決を求めることについて」生涯学習部長から説明を求める。

■生涯学習部長

- 本件は、地方公共団体の基幹業務システムの標準化に伴い、「函館市公印規則」が改正され、令和7年1月6日より、電子公印の色を黒色とする規定の削除および、電子公印を使用する用紙の規定が、緩和されることから、函館市教育委員会公印規則についても、規定を整備しようとするものである。
- なお、この規則の施行期日は令和7年2月4日とする。

■藤井教育長

- 議案第1号について何かあるか。
- (意見なし)

■藤井教育長

- 議案第1号について、原案のとおり決定する。
- 次に、日程第4、議案第2号「函館市立学校管理規則の一部改正に関し、議決を求めることについて」学校教育部長から説明を求める。

■学校教育部長

- 第9条の7について、養護教諭および栄養教諭の職務の明確化を図るため、標準的な職務の内容に係る規定を新たに追加し、そのほか第10条において、必要な規定を整備するものである。
- なお、規則の施行期日は、令和7年4月1日とする。

■藤井教育長

- 議案第2号について何かあるか。
- (意見なし)

■藤井教育長

- 議案第2号について、原案のとおり決定する。
- 次に、日程第5、議案第3号「博物館協議会委員の解任に関し、議決を求めることについて」生涯学習部長から説明を求める。

■生涯学習部長

- 公募委員の、船木 千賀子氏から転出に伴う辞任の申し出により、転出日である令和7年2月10日をもって解任しようとするものである。後任については、博物館協議会委員公募実施要領に基づき、公募により選定することとし、公募期間は3月1日から3月14日を予定している。

■藤井教育長

- 議案第3号について何かあるか。

(意見なし)

■藤井教育長

- 議案第3号について、原案のとおり決定する。
- 日程6，議案第4号「函館市重要文化財旧函館区公会堂の敷地の変更に関し，議決を求めることについて」生涯学習部長から説明を求める。

■生涯学習部長

- 現在の旧函館区公会堂の敷地は，所在地「元町11番37」，地積は221.83㎡となっているが，函館地方法務局による地図作成に伴う測量により，221.82㎡に変更するものである。

■藤井教育長

- 議案第4号について何かあるか。

(意見なし)

■藤井教育長

- 議案第4号について，原案のとおり決定する。
- 次に，日程第7，議案第5号「史跡大船遺跡保存活用計画の決定に関し，議決を求めることについて」生涯学習部長から説明を求める。

■生涯学習部長

- 史跡大船遺跡保存活用計画については，文化庁および北海道教育委員会の指導のもと，考古学や文化遺跡など関係分野の専門家で組織した「史跡大船遺跡保存活用計画検討委員会」での協議を経て，本日の提案に至ったものである。委員の皆様には，報告事項として，本年第1回教育委員会定例会において，計画策定に至る経過や構成など，概要についてご説明させていただいたところである。本計画の策定後は，この計画に基づき，貴重な文化遺産である史跡大船遺跡を，将来にわたり確実に保存し活用していきたいと考えていることから，本日の教育委員会定例会にて，決定していただこうとするものである。

■藤井教育長

- 議案第5号について何かあるか。

■木村委員

- はい。北海道新幹線の札幌延伸の記載がある部分だが，そこだけ確認をお願いしたい。

■藤井教育長

- 確認して，必要があれば修正させていただく。他に何かないか。

(意見なし)

■藤井教育長

○ 議案第5号について、原案のとおり決定する。

○ 次に、日程第8、議案第6号「令和7年度教育行政執行方針の決定に関し、議決を求めることについて」学校教育部長から説明を求める。

(非公開につき、会議録省略)

■藤井教育長

○ 議案第6号について、原案のとおり決定する。

○ 次に日程第9、議案第7号「教職員の懲戒処分の内申に関し、議決を求めることについて」学校教育部長から説明を求める。

(非公開につき、会議録省略)

■藤井教育長

○ 議案第7号について、原案のとおり決定する。

○ 次に日程第10、議案第8号「函館市教職員恩給条例を廃止する条例の制定依頼に関し、議決を求めることについて」学校教育部長から説明を求める。

(非公開につき、会議録省略)

■藤井教育長

○ 議案第8号について、原案のとおり決定する。

○ 次に日程第11、議案第9号「函館市いじめ防止対策審議会条例の一部を改正する条例の制定依頼に関し、議決を求めることについて」学校教育部長から説明を求める。

(非公開につき、会議録省略)

■藤井教育長

○ 議案第9号について、原案のとおり決定する。

○ 次に日程第12、報告第1号「令和6（2024）年度補正予算要求の内示結果について」および、報告第2号「令和7（2025）年度教育委員会関係予算要求の内示結果について」一括、生涯学習部長から説明を求める。

(非公開につき、会議録省略)

■藤井教育長

○ 次に日程第13、報告第3号「（仮称）総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方（たたき台）の成案化について」生涯学習部長から説明を求める。

■生涯学習部長

○ (仮称)総合ミュージアムの整備については、令和4年5月に「(仮称)総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方のたたき台」を公表し、パブリックコメントや関係団体からの意見聴取を行ったところ、多岐にわたる各論意見をいただいた。これらの意見の中には、相反する意見も含まれていたことから、市民コンセンサスの形成を図るため、令和5年12月に関係団体の代表者等を構成員とする「函館市(仮称)総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方(たたき台)への意見に関する検討会議」を設置し、協議・検討を行い、この度、会議が終了したことから、検討会議からいただいた多様な意見をもとに、たたき台を修正した現時点での案について、報告をさせていただくものである。

○ 修正内容としては、根本的に大きく内容を見直したものではなく、成案化に伴う文章の削除や、検討会議からの意見に基づき、表現の一部を修正したものとなっている。

○ なお、今後については、市議会にも本案についてお示しをし、再度、調整を図りつつ、次回の教育委員会定例会において、本案の成案化に向けた議案を上程、ご審議をお願いすることとしている。

■藤井教育長

○ 報告第3号について何かあるか。

■小葉松委員

○ コンセプトの②の中に函館の歴史や文化、自然を総合的に学べるミュージアムと書いている。現状の函館の5館の展示を見たときに一番弱いのが自然である。ここに自然を入れているが、自然史は地方の博物館に行くと、地球の成り立ちのようなところから、現在どうやってこの地形ができたのかというところを詳しく展示している場所が多いかと思う。今、市内の展示を見渡した時に、その辺りは何もなくて、実際に今の資料で可能なのか、それともこれからまた一から作るのか、そういうところは少し心配だと思った。

■生涯学習部長

○ 検討会議の中でも、同じようなご意見をいただいた。今後もし新しい博物館、総合博物館をつくるということであれば、自然史なども含めたコンセプトで考えていくべきだという意見が多く出されており、考え方にまず反映させていただいたが、現状いろいろと課題がある。ご指摘のような課題も含めて、今後どう対応していくか検討すべきということで、ご意見をいただいている。

■小葉松委員

○ もう1点、今回の検討では最初からこの総合と言葉が入っているが、総合は結構重たい言葉でこれを名称に入れるとしたら、今の函館の現状を考えるとかなりの努力が必要だと思う。

■生涯学習部長

○ 博物館本館、郷土資料館、北洋資料館、北方民族資料館、文学館、各館それぞれで特色のある展示をされているという中で、今後の方向性として、統合した一つの博物館にすべきという大きな考え方がある。

■小葉松委員

- 総合と言われると博物館が好きな人は期待をする。どういうふうに分野を分けて、どういう展示をして、どうやって系列立てているか等、総合と名前を付けるならかなりしっかりとした考え方を整理しなければならない。

■藤井教育長

- 次に日程第14，報告第4号「函館市いじめ防止基本方針（改訂案）に対するパブリックコメント（意見公募）手続の実施結果の公表について」学校教育部長から説明を求める。

■学校教育部長

- パブリックコメントについては、昨年11月の教育委員会定例会において、実施する旨お知らせしていたが、このたび、その結果をまとめ公表することとなったので、ご報告する。
- 本基本方針（改訂案）については、昨年12月6日から本年1月7日までの期間に意見を募集し、4名の方から11件のご意見をいただいた。意見の概要は、資料の表の左側に記載しており、意見に対する市の考え方は右側に記載している。なお、意見による本基本方針（改訂案）の修正はなかった。
- パブリックコメントの実施結果については、本日、ホームページ等において公表するとともに、市議会総務常任委員会に資料を配付する予定である。
- 本基本方針（改訂案）については、今後、今月に開催される市議会での「函館市いじめ防止対策審議会条例」の一部改正を踏まえ、一部文言の整理を行ったうえで、最終的に本教育委員会において決定していただくこととなる。

■藤井教育長

- 報告第4号について何かあるか。

（意見なし）

■藤井教育長

- 次に、日程第15「今後の主な日程について」管理課長から報告を求める。

■管理課長

- 2月から3月にかけてであるが、人事案件に関する教育委員会臨時会が開催される見込みである。また、令和7年第3回定例会の日程は、3月24日（月）午後1時30分から、市役所本庁舎5階教育委員室で行う。
- その他行事について、令和6年度函館市スポーツ賞贈呈式を2月12日（水）午後3時30分から函館国際ホテルで開催する。
- そのほか、市立函館高等学校の卒業式が3月1日（土）、市立中学校および義務教育学校の卒業式が3月14日（金）、市立小学校の卒業式および市立戸井幼稚園の卒園式が3月18日（火）に予定されている。

■藤井教育長

○ これで、定例会を終了する。

■終了宣言

○ 午後２時２９分

議事録署名人

木 村 雅 彦

〃

小葉松 洋 子

調製者庶務係

庭 田 真 由